

チャンスはいろいろ。
だから、動き出せる。

—現代生活学科

実践女子大学

現代生活学科

現代生活学科の学びのコンセプト、環境・メディア・自立。
これらの軸をモチーフに、本学科の学生が作りだしたキャラクターが
リーフ(環境)・メディー(メディア)・ラブリ(自立)です。

実践女子大学のキャンパスライフや学科の学びを
リーフ・メディー・ラブリとともにご紹介いたします!



実はこのパンフレット...

学生が企画・制作したんです!

1期生・4期生が企画・制作したこのパンフレットを、
私たち6期生が改訂しました!
プロジェクト演習の授業をきっかけに、
企画・取材・写真撮影・編集ディレクションをすべて学生主体で行いました。
このような実践的な学びの場があるのも、現代生活学科の魅力の一つです!



企画・制作 現代生活学科 1期生(2018年3月卒業) 柳澤 郁佳 松前 友希代
改訂版制作 現代生活学科 4期生 広報部
2022改訂版制作 現代生活学科 6期生 大平 純澄 中川 あゆ 三嶋 杏佳 村松 美咲

編集・デザイン: NSコーポレーション株式会社

お問い合わせ先

2022年改訂版(第2刷)

実践女子大学 学生総合支援センター 入学支援課

〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1 TEL 042-585-8820 <http://www.jissen.ac.jp>

現代生活学科って？

企業、行政で重視される「生活者」の視点から、将来の成長産業である〈環境〉〈メディア〉〈自立〉を軸に、これからの社会で活躍できる人材を育成します。実践的な総合型学習を通じて、社会を見つめる“洞察力”と“メディア技術”を身につけることができる先進的な学科です。



現代生活学科 3つの特長

1 創立120年の伝統と歴史ある実践女子大学！

伝統と歴史に裏づけられた女子教育の充実

「社会を変えるのは女性である」。これは、本学の創立者下田歌子の言葉です。実践女子大学は、その名の通り、社会で即戦力として生きる“実践的”女子教育をめざし1899年に創設されました。「女性の活躍」が期待される今、女性のキャリア形成を意識したカリキュラムが充実し、伝統と歴史に彩られた実践女子大学で、素晴らしいキャンパスライフを送りませんか？



Q&A その質問に 高校生の気になることランキング！ 在学生が答えます！

Q1 男子学生がいなくてどんな感じ？

当然ですが、女子大には男子学生がいません。実践女子大学では、特に警備がしっかりとしているので、安心して快適な学生生活を送ることができます。また、男子学生がいなくていいことは、学園祭や学内の部活動、サークル活動など、すべて女子学生で運営するという点。異性の目を気にせず、自分のやりたいことに躊躇せずに取り組めるので、自分の可能性を広げることが繋がります。

Q2 女の子だけの世界。友人関係ってどうですか？

実践女子大学のキャンパスは和気あいあいとしていて、学生一人ひとりが目標に向かって日々成長しています。共学の他大学ほど人数も多くないので、一人ひとりの友達としっかり向き合って関係を深めていくことができます。卒業生は皆、「大学時代の友人は財産！」というほどです。

Q3 他大学との交流も！

学生の多くは、他大学のサークル(インカレサークル)に所属しているので、他大学の学生とも積極的に交流することができます。他大学に通う学生と情報交換をしたり、一緒に遊んだり充実した出会いもあるんですよ。

Q4 毎日どんなファッションで通学しているの？ ドレスにハイヒール？浮かないか心配…。

高校生からよく聞かれるのが女子大に通う学生のファッション。「毎日ドレスにハイヒール、高級バッグで通学してるの?」といった質問も飛び出しますが、実践女子大学の学生のスタイルは十人十色です。ワンピースにハイヒール、高級バッグといった大人のファッションを楽しむ学生もいれば、パンツスタイルにスニーカーでリュックを背負って通学する学生もいます。皆それぞれに、自分の好きなスタイルで個性を磨いているのが実践女子大学の学生です。



2 他校にはないオンリーワンの「学び」

専門分野をじっくりと見極められる！

現代生活学科では、1年次で〈環境〉〈メディア〉〈自立〉全ての分野を幅広く学びます。自分がそれまで興味がないと思っていた分野も学ぶ機会が得られるので、面白さを発見することができます！1年次の学びをもとに、2年次からは、自分が興味を持った分野を専門的に研究していきます。幅広く学習したうえで、本当に学びたいと思える分野を時間をかけて見つけることができるのです！



経験豊かな指導教員が「学び」を強力バックアップ

実践女子大学の先生方は、学生一人ひとりの目標の実現のために、自分の経験をもとに丁寧に指導してくれます。入学式後はすぐに、名前と顔を覚えてくれてとても嬉しかったことを思い出します。授業以外でも、研究室などに行くといつでも明るく迎えてくれますし、困ったときには、必ず力を貸してくれる頼れる存在です！

3 学生生活を支えてくれる緑豊かなキャンパス

四季を感じる高台のキャンパスには充実の設備！

現代生活学科の学生が通う日野キャンパスには、映像演習室をはじめとした各学科の専門の教室、図書館、グラウンド、体育館など、学びに必要な設備が充実しています。なかでも学生たちの自慢は、専門書や貴重な資料を保存する図書館！地上2階、地下1階の吹き抜けは圧巻です。のびのびとしたキャンパスで、充実した4年間にしましょう！



↑ひときわ目をひく新築の第3号館。この校舎は私たち現代生活学科が主に使用します。2016年3月に竣工したばかりなんですよ！



- 1 ほとんどの学生が利用する本館。春には満開の桜と緑の芝生が新入生を迎えてくれます。
- 2 吹き抜けが開放的な図書館には、一般書や専門書など貴重な資料を所蔵しています。
- 3 現代生活学科専用の映像演習室。5.1chサウンドの音響設備など、本格的なメディア学習に取り組めます。
- 4 第4号館講義室。ピンク色を基調としたこじんまりとした講義室。マイクを使わなくても、先生の声が届きます。

現代生活学科の学び

環境

社会と企業が抱える環境課題を的確に認識する

他者との共生を考えるライフスタイルこそが、本当の「エコ」といえます。自然環境やエネルギーだけでなく、多様な文化、風土、暮らしを理解し、共同的な社会を実現するための見識を培い、幸福な価値観を創造し、日常生活やビジネスの場で実践できる力を養っていきます。

エコ検定用の教材を利用しながら、世界が直面している環境課題への理解を深めます。授業では、新聞を活用したレポート作成の機会が多いため、「読む・考える・書く」力も自然と身につきます。

取得できる資格

- 中学校教諭一種免許状(家庭) ●高等学校教諭一種免許状(家庭) ●司書教諭(要教諭免許)
- 環境マネジメント実務士 ●上級環境マネジメント実務士 ●環境再生医初級 (以上の3つは科目修得型資格)

取得支援資格

- eco検定(環境社会検定) ●3R・低炭素社会検定 ●ITパスポート **国家資格** ●CSR検定(3級)
- *学科の学びのなかでサポートできる資格の例です。

メディア

メディアを使いこなす技術力と表現力・発想力を身につける

メディアの未来や、メディアが社会や個人の生活に与える影響について考えるとともに、実際の作品づくりを通じてメディアの活用方法を学びます。また、科学・思想・文化・社会という異なる視点からもメディアの意味と働きを考えていきます。

授業で必須のパソコン操作も、電源のオンオフから始まるので安心。学生のうちに一から学べ、スキルアップできるうれしい環境です!また、映画・アニメ・ドラマ・CMなど、今まで何気なく見ていたメディアの見方も変わり、想像力が磨かれます。

自立

地域と個人が自立する社会の実現をめざし企画力・構想力を養う

「地域連携」などの活動を通してエネルギー、食料、グローバル社会、地域社会といった多様な視点から、「自立」とは何か、また「自立」を実現するための方法について知識を深め、これからの社会の在り方や現代日本の課題のひとつである「地方創生」を考えます。

社会で起きていることは、他人事ではなく、自分事。集めた材料から何を選び取り、どのように組み合わせる課題解決していくかは自分次第!学び甲斐のある分野です。

1年次

3本の柱を満遍なく学び
自分の関心のある分野を見極める

ビジネスプランニング 環境社会/メディア社会

2年次

自分の学びたい分野を選択していく。
実践的な学びの機会も増える

プロジェクト演習

環境と生活・産業
メディアと生活・社会
自立社会と自立生活

3年次

実際に現場に出るなどより実践的な学びを

ゼミナール

プロジェクト型演習

企業や行政機関、NPO・NGOなどとコラボレーションし、実在の社会問題にプロジェクトとして取り組んでいきます

4年次

卒業に向け各自それぞれの研究に専念

ファイナルプロジェクト

Aさん事例 フィールドワークなどの経験をきっかけに、環境分野に関心を持ち、力を入れて日々 研究をしています。

Bさん事例 入学当初は環境分野に関心がありました。ところが2年生になるころには、マスメディア分野への関心が高まり、将来は、広報や企画の仕事に就きたいと考えています!

Cさん事例 地域創生や女性の活躍が叫ばれている今、自分にできることは何かを真剣に考える必要があることに気がきました。現在は、地域と連携したプロジェクトを進めています。

実践女子大学ならではのキャリア形成 「ライフ・プランニング」「ビジネス・スキル」などの授業を通し、就職活動だけでなく、将来必ず役に立つビジネス的な考え方を学びます

共通教育科目 キャリア教育、外国語、情報リテラシー、人文・社会・自然、体育、実践プロジェクトなど、さまざまな分野の科目を受講することができます!

グレートブックス・セミナー

古代から今日まで受け継がれてきた古典や思想に触れ、
討論をすることで論理的思考能力やコミュニケーション能力を鍛えます

少人数のクラスに分かれて、アリストテレスやプラトンなどを読み解きます。
【愛について】【美について】【知について】【正義について】などテーマはさまざまです。
少人数の討論形式で、オンラインでのグループセッションを行います。
自分の考えを伝えたり、皆の意見を聞いて新しい発見をしたり、
テキストをもとに考える、とても魅力的な授業です。



学生からみた現代生活学科 教員紹介


グローバルコミュニケーション ゼミ



学科主任
行実先生の授業は、自分のやりたいことをのびのびと実践させてくれるのが特徴です。
どの講義も興味深く、テレビや映画を見る視点をガラッと変えてくれます。とても人気のある先生です!

行実 洋一
YUKIZANE YOICHI

地域・生活文化 ゼミ



学科で唯一の女性教員!
とても優しく温かい先生で、学科のお母さんの存在です。
先生の一方的な講義を聞くのではなく、学生と先生が「一緒に考え、作り出す」スタイルの授業が特徴です。

須賀 由紀子
SUGA YUKIKO

思想文化・社会構想 ゼミ



犬塚先生に聞けば分からないことは何もないというくらい全ての分野を網羅している先生!
先生と出会ってからは、さまざまな視点から物事を見る・考える・判断するという機会が増えました。

犬塚 潤一郎
INUTSUKA JYUNICHIRO


地域・環境経営 ゼミ



倉持先生は、国家公務員や財団法人の研究員など豊富な社会経験を持っています。優しく頼れる先生で、授業時間外でも、学生の質問や相談に親身になって答えてくれます。「授業が面白い!」という声もたくさんあります。

倉持 一
KURAMOCHI HAJIME

文化情報・社会情報学 ゼミ



情報社会学の観点から、これからの社会を生きる私たちにとって、とてもためになる授業を展開してくれる先生です!
廊下などで会うといつも声をかけてくれ、親しみやすく優しい先生です。

河井 延晃
KAWAI NOBUAKI

メディア領域担当



上野先生は日野市生まれ日野市育ち。大学だけでなく、企業や市役所で研究員をしていたこともあり、社会で活用できることを教えてくださいます。
学生の話も笑顔で聞いてくれるとても優しい先生です。

上野 亮
UENO RYO

在学生に聞きました!



現代生活学科の魅力

- 先生と学生の距離感がとても近く、少人数制ならではの魅力があります。
- 幅広い学問を学び、新たな可能性を広げられるということが、最大の魅力です。
- 社会人の講師を招く講義も多く、現代のリアルな話を聞くことができます。
- 学生がやりたいと思ったことは、先生方が全力でサポートしてくれるので、失敗してもそれを「経験」にすることができます。チャレンジする機会がたくさんあります。

選んだ理由

- 将来の希望が定まっていなかったため、1年次からさまざまな事を幅広く学び、ゆっくり夢を見つけることができるカリキュラムに惹かれたからです。
- これから特に必要になる環境分野や自立分野について学ぶことができ、さらに自分の興味のあるメディアも学ぶことができるのがこの学科だけだったからです。
- メディアに関わる仕事に就きたいという思いがあり、メディアをもっと深く知りたいと思ったからです。
- 環境と企業の結びつきについて学びたいと思いました。
- 地域創生に関心がありました。総合的な学びができるというのも理由の一つです。
- 環境の勉強に興味があったこと、新しい学び方ができるため、将来の選択肢が広がると思いました。

高校生へ

- この学科へ入って興味のある分野にたくさん出会いました。やりたいことがまだ見つからない人もぜひ来てください。
- 授業で学んだプレゼンテーションスキルを活かし、人前で自信を持って話すことができます。
- 学びの時間とそれ以外の時間をうまく切り替えることができる学生が多いので、勉強もプライベートも充実させることができます。
- グループで行う授業が多い学科なので、親しみやすい雰囲気、友達が作りやすいです。
- 学業・部活動・アルバイトなどうまく両立している人が多いので安心してください。

ゼミナール(ゼミ) ※ゼミナール(ゼミ)とは、3年次から始まる少人数制の演習授業のこと。

- 環境問題に広く関心を持ち、学園祭やエコプロダクツ展への出展、サステナブルレポートの作成など、学内外で活動を行っています。自分たちのアイデアが形になるので、やりがいがあります。
- 企業が事業活動を続けるにあたって、社会に対してどのような責任を果たし、発展するのか、実在する企業をテーマに自ら問題設定をして研究しています。
- 日野市などをフィールドに、地域活性化のさまざまな活動を実践しています。地域の課題をリアルに知ることができ、子どもから高齢者まで多世代と関わる経験を通して、自分の成長が実感できます。
- 「個々人でプロジェクトを企画し、先生からアドバイスを受け、つくっていく」という形です。ファッション誌とのコラボや、先生の企画物の宣伝方法を考える演習などを行っています。

卒業生に聞きました!

現代生活学科を卒業して社会で活躍中! 1期生の“センパイ”にインタビュー

- ①現在の仕事の内容 ②現代生活学科の学びで今役立つこと ③これからの夢ややりたいと思うこと
④実践女子大学の魅力として今思うこと ⑤高校生へのメッセージ

身近な生活者の幸せづくりに日々まい進

- 食品メーカーの営業として約100店舗のお取引先様を担当。現在は営業の実績管理を担う部署で経験を積んでいます。
- 企業のCSRについて深く学んだことで、就職活動の企業研究がスムーズに進み、自分の原点となっています。
- 人事部門にて、大学で学んだダイバーシティやCSRの課題解決に取り組む

- 柳澤 郁佳さん
- り組み、より社会に貢献できる組織作りに挑戦したいです。
- 学生と先生、職員の距離が近く、学生生活や就職活動もサポートいただき、安心して社会に羽ばたくことができました。
- 人生の道標となる方に沢山出会える実践女子大学で、皆さんの4年間が実りある素敵な時間となるよう願っています。

テレビ番組の制作ディレクターになりました

- 週末の報道番組のディレクターとして、その週ホットなニュースのリサーチ・取材・編集作業を毎週ヘトヘトになりながら頑張っています。どんな取材相手にも正面から向き合い、多角的に物事を見ることで正確に報道できるよう心がけています!
- やりたい!と思ったことは何でもできたし、先生方が協力してくださる環境は、卒業した今でもこの学科が一番だと思っています。3つの分野が学べるのも現生ならではの!



- 個人的に落語が好きで、先日ついに落語家さんの特集企画を担当!ずっと客席から眺めていた方にインタビューでき、とても緊張しました。このご縁を無駄にせず、今後も落語家さんの企画ができれば...!
- 就活サポートが充実していたと思います。 (鶴見 香奈さん) 何がやりたいかを考えていくことができました。
- 私がこの仕事を選んだのは、この大学でメディアの授業を受けてテレビに興味を持ったからです。とても大変ですが、この仕事を選んで本当によかったと思っています。



市役所職員として地域の暮らしを支えています

- 市役所職員として、多文化共生や国際・国内交流などの担当をしています。補助金申請や県・国からの依頼など、さまざまな仕事があります。市民の方と積極的に関わり寄り添える職員を心掛けています。
- 自分の軸を持ち、さまざまな考え方を受け入れながら、挑戦する姿勢を身につけたことです。市役所の仕事は、多様な考え方が必要です。現代生活学科で自分の考えをもつことや周りの方と協力し活動しながら学べたこと、前に立ち発表する機会をたくさん作っていただいたことは今の私の土台となっています。
- 現在、私が一番携わりかかった部署で働いています。日本に住む外国人や国際活動、地域活動など多様性が求められる部署なので、「国籍関係なく、誰もが自分らしく暮らせる街」を目指して、どういことができるかを日々考え、実現していきたいです。
- 先生と学生の距離が近く、やりたいことを応援してくれる大学だと思います。大学での講義に加えて、大学外の方と実践しながら学べる環境があることがとても魅力でした。
- 現代生活学科でさまざまなことに挑戦してきた経験が、その後の留学生活や社会人生活に役立っています。大変なことも学生時代やってきたことを思い出すとそれが自信へと変わるので、ぜひ学生時代にはたくさん挑戦して頑張ってください!



学生が主体で創り出す 新入生歓迎パーティー

新生活がスタートしたばかりで不安を抱える1年生に、先輩有志が企画して作りだしたイベントです。
やりたい人が、やりたいことを、みんなのために考えて実行し、新しいつながりを築く。
現代生活学科には、さまざまな活動のチャンスがあります。



Freshmen Welcome Party

*2020年度~2022年度は社会事情により開催は見送りました